

### ■飯田・リニア駅前広場プラットフォームが設立されました！（飯田市）

飯田市は市民や地元事業者等の多様な関係者が自由に参加し、飯田・リニア駅前広場内での管理運営事業体の設立・運営に向けた議論のほか、飯田・リニア駅前広場を中心とした飯田下伊那地域の活性化に寄与する取組の創出を促し、参加者の連携を目指す組織として「飯田・リニア駅前広場プラットフォーム」を令和6年11月に設立しました。

設立に先立ち、令和6年10月31日（木）に「飯田・リニア駅前広場プラットフォーム キックオフフォーラム」を開催し、第1部では、官民連携によるまちづくりや地域活性化に詳しい3人の方と佐藤市長がトークセッションを行い、駅前広場の活用やプラットフォームのあり方について、他地域の事例を踏まえながら理解を深めました。第2部のワークショップでは、8つのグループに分かれて、今後広場を活用して展開していく事業やサービスについて、参加者が意見を出し合いました。

同年11月25日（月）に開催された、第1回プラットフォームでは、地元事業者や住民の方など約40名にご参加いただき、キックオフフォーラムでいただいたアイデアを踏まえつつ、2028年度から先行して一部供用する駅前広場の活用について、ワークショップを行いました。ワークショップの中では、リニア駅の工事によって分断される駅前広場をどう活用するかや、リニアが開業しない中での活用について、数多くのアイデアが出されました。

#### 【飯田市 HP】

URL: <https://www.city.iida.lg.jp/site/iida-linear/iidaliner-platform.html>



キックオフフォーラム：トークセッション



第1回プラットフォーム：ワークショップ

## ■南信州をまるごと体験できるモニターツアーを開催しました！

令和6年11月11日（月）～14日（木）

長野県南信州地域振興局は、リニア中央新幹線の長野県駅（仮称）が設置される南信州地域の認知度向上を図るため、インフルエンサーの柴田紗希さん（Instagram フォロワー数約38万人）をはじめとする、首都圏在住の方5名が参加したモニターツアーを開催しました。モニターは農家民泊、ユニバーサルツーリズム、地元の方との飯田出前焼肉、オーチャードピクニックなどを体験。今後の施策の参考とするため各コンテンツや南信州に関するアンケートに回答いただくとともに、柴田さんのSNS等を通じ、情報発信を行いました。

（本ツアーは、長野県南信州地域振興局発注事業として、株式会社南信州観光公社様が実施しました）

### ツアーの様子

【柴田紗希さん Instagram 内での情報発信】

URL : <https://www.instagram.com/stories/highlights/18041586773234484/>  
[https://www.instagram.com/p/DCjFrLPBoq\\_/?img\\_index=1](https://www.instagram.com/p/DCjFrLPBoq_/?img_index=1)  
<https://www.instagram.com/p/DCGk7EdhMUV/>

【南信州観光公社様 感動体験南信州 HP（現地からのレポート）】

URL : <https://www.mstb.jp/report/limited/11550/>

【南信州地域振興局商工観光課 Instagram】

URL : [https://www.instagram.com/minamichi\\_shokan/](https://www.instagram.com/minamichi_shokan/)



地元の方との飯田出前焼肉



オーチャードピクニック

## ■南信州環境メッセ 2024 が開催されました！

11月22日（金）に環境産業見本市、23日（土）、24日（日）に南信州環境メッセ2024がエス・バード（飯田市）で開催されました。南信州地域からひとりひとりが「環境問題」について、自分にできることを考えていただくキッカケになるように、ゼロカーボンミーティング in 南信州や、次世代自動車の展示・試乗体験等環境問題に関する取組を発表されました。なお、特別展示として、リニア駅前広場での取組内容も紹介されました。



会場内の様子



## ■飯田駅・駒ヶ根駅の空きスペースに伊那谷地域の事業者が出店！

J R東海が、沿線地域の活性化を目指し、地域と連携して駅の空きスペースを有効活用しています。伊那谷地域では、令和6年2月に飯田駅にお芋を使ったスイーツやドリンクを提供する「よっしーのお芋屋さん。飯田駅店」が、同年7月には駒ヶ根駅にカレーやスパゲッティなどの洋食を提供する「2nd Mokka」がそれぞれオープンしています。



飯田駅「よっしーのお芋屋さん。飯田駅店」



駒ヶ根駅「2nd Mokka」



(画像:JR 東海提供)

## ■「新しい観光会議」が開始されます！

J R東海グループ（東海旅客鉄道(株)・(株)J R東海エージェンシー）と(株)クリプトヴィレッジが連携し、沿線地域の関係人口を創出する「conomichi (コノミチ)」事業において、地域住民と天竜峡の「デジタル住民」(※)と協働し、観光課題の解決を目指す取り組みである「新しい観光会議」を開始します。

域外から天竜峡を訪れた方に向けて下記プログラムの参加を2025年春頃募集します。

### ①地域フィールドワーク

実際に天竜峡地域を視察し、地域が置かれている現状について理解を深めます

### ②地域住民との交流

実査に天竜峡地域で活動している方々との対話を通じて、地域の解像度を高めていきます

### ③観光施策会議

抽出した課題から、実践可能なアクションにまで落とし込んでいきます



(画像:JR 東海提供)

※デジタル住民：(株)クリプトヴィレッジが運営する、地域の関係人口創出を目的とした「Local DAO プロジェクト」において、地域を積極的に支援したいと表明し、NFT に紐づいたデジタル住民票を購入した方々を指します。

【conomichi プロジェクトページ（J R東海 MARKET）HP】

URL : <https://market.jr-central.co.jp/conomichi/feature/detail/19>

■ 「里山 LIFE アカデミー」を実施しました！



(画像:JR 東海提供)

J R東海グループ（東海旅客鉄道(株)・(株) J R東海エージェンシー）が、沿線地域の関係人口を創出する「conomichi (コノミチ)」事業において、飯田市と連携し、ローカルでは当たり前の「マルチワーク」からこれからの生き方を学ぶプログラム「里山 LIFE アカデミー」を令和 6 年 4 月から 11 月にかけて実施しました。

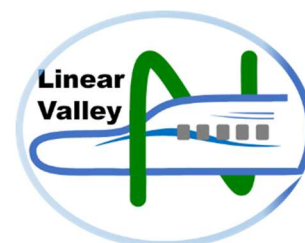
本プログラムはオンラインセッションと現地プログラムの全 6 回で構成され、累計 300 名以上の方が参加。オンラインセッションでは現地で活動したプレイヤーからしか学び取れない「ローカルの見立て方」のヒントを吸収し、現地プログラムではそのヒントを活かして普段感じ取れないローカルの魅力を体感。地域と訪れる人の双方で、周りの人に語りたくなる体験を共創しました。

【conomichi プロジェクトページ（J R東海 MARKET）HP】

URL : <https://market.jr-central.co.jp/conomichi/feature/detail/11>

県リニア整備推進局では、リニア中央新幹線開業に向け、気運の醸成を図るため、資料などへ使用できる右のロゴマークを作成しました。

今後、資料に貼付するなど積極的に使用していくほか、伊那谷リニアバレーNEWS を読まれる皆様にも、使用していただきたいと思います。利用をご希望の場合、担当までご連絡ください。(連絡先:026-235-7016)



©長野県